農村地域防災減災事業

変更

土　地　改　良　事　業　計　画　書

大　年　地　区
山　　口　　県

※２段書き上段の括弧書きは変更前

土　地　改　良　事　業　計　画　書

第１章　目的 …… 1

第２章　地域及び地積 …… 1
　第１節　地域 …… 1
　第２節　地積 …… 1

第３章　現況 …… 2
　第１節　気象及び海象 …… 2
　　１　一般気象 …… 2
　　２　特殊気象 …… 3
　　３　海象 …… 3
　第２節　土地状況 …… 4
　　１　地形、土壌及び浸食の程度 …… 4 ～5
　　２　土地分類 …… 5
　　３　土地利用の状況 …… 6
　　４　土地所有の状況 …… 7
　第３節　水利状況 …… 8
　　１　用水状況 …… 8 ～11
　　２　排水状況 …… 11 ～13
　　３　河川状況 …… 14
　第４節　道路現況 …… 14
　　１　道路概況 …… 14
　　２　主要道路一覧表 …… 14
　第５節　地域農業の概況 …… 15
　　１　産業別就業人口 …… 15
　　２　経営耕地広狭別農家数及び
　　耕地の分散状況並びに専兼業別農家数 …… 15
　　３　動力農機具及び主要家畜頭数 …… 16
　　４　主要作物作付状況 …… 17
　　５　農業の動向 …… 18
　第６節　地域環境の概況 …… 18

第４章　一般計画 …… 19
　第１節　事業計画の要旨 …… 19
　　１　要旨 …… 19
　　２　事業別面積 …… 19
　第２節　営農計画及び土地利用計画 …… 20
　　１　営農計画の概要 …… 20
　　２　土地利用区分 …… 20
　　３　作付方式 …… 21
　　４　生産計画 …… 22
　　５　労働改善計画 …… 23
　　６　級地別土地利用区分 …… 24
　　７　土地配分計画 …… 25
　第３節　用水計画 …… 26
　　１　計画基準年 …… 26
　　２　計画かんがい方式 …… 26
　　３　計画用水系統 …… 26
　　４　計画用水量 …… 26 ～27
　　５　水源計画 …… 28 ～31
　第４節　排水計画 …… 32
　　１　計画基準雨量 …… 32
　　２　計画排水方式 …… 32
　　３　計画排水系統 …… 32
　　４　計画排水量 …… 32
　　５　排水対策 …… 33 ～34

6　湛水検討 …… 34
第５節　道路計画 …… 35
1　道路及び索道 …… 35
2　路線配置図 …… 35
第６節　農用地造成計画 …… 36
1　農用地造成計画 …… 36
2　土壌改良 …… 36
第７節　洪水調節計画 …… 37
1　計画基準雨量 …… 37
2　計画洪水量及び調節量 …… 37
3　貯水池 …… 37
4　洪水調節検討 …… 38
5　管理計画 …… 38
第８節　干拓計画 …… 38
第９節　農用地整備計画 …… 38
1　区画整理 …… 38 ～39
2　暗渠排水 …… 40
3　客土 …… 41
4　農地保全 …… 41 ～42
第10節　老朽ため池改修計画 …… 42
1　洪水吐改修計画 …… 42
2　堤体補強計画 …… 42
3　取水施設改修計画 …… 42

第５章　主要工事計画 …… 43
第１節　用水施設 …… 43
1　貯水池 …… 43
2　頭首工 …… 43
3　揚水機 …… 44
4　用水路 …… 44
5　その他かんがい施設 …… 44
第２節　排水施設 …… 45
1　排水水門 …… 45
2　排水機 …… 45
3　排水路 …… 46
4　その他排水施設 …… 46
第３節　道路及び索道 …… 46
1　道路 …… 46
2　索道 …… 47
第４節　農用地造成 …… 47
1　農用地造成工 …… 47 ～48
2　土壌改良 …… 48
第５節　洪水調節施設 …… 49
1　貯水池 …… 49
2　頭首工及び導水施設 …… 49
第６節　干拓施設 …… 50
1　堤防 …… 50
2　潮止め …… 50
3　付属施設 …… 50
4　埋立 …… 50
第７節　農用地整備施設 …… 50
1　区画整理 …… 50 ～51
2　暗渠排水 …… 51 ～52
3　客土 …… 52
4　除礫 …… 52
5　農地保全 …… 53
第８節　老朽ため池改修施設 …… 54
1　貯水池 …… 54
2　堤体補強施設 …… 54

第６章　附帯工事計画 …… 55

第７章　工事の着手及び完了の予定時期　…… 55

第８章　環境との調和への配慮　…… 55

第９章　換地計画の概要　…… 55
　第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方…… 55
　第２節　換地区の設定　…… 55
　　１　換地区の名称，所在，面積　…… 55
　　２　換地区を設定する理由　…… 55
　第３節　換地計画樹立の基本方針　…… 55
　　１　従前の土地の面積の基準　…… 55
　　２　用途別予定地積　…… 56
　　３　農用地集団化の方針　…… 56
　　４　非農用地の換地方法　…… 57
　第４節　土地の評価及び清算の方法　…… 57
　　１　評価の方法　…… 57
　　２　清算の方法　…… 57
　第５節　換地計画樹立の年度計画　…… 57
　第６節　換地処分の時期に関する特則　…… 57

第10章　事業費の総額及び内訳　…… 58

第11章　効用　…… 59

第12章　関連する事業　…… 60

第13章　現況・計画図面　…… 60
　　１　現況平面図　…… 60
　　２　計画平面図　…… 60
　　３　主要構造図　…… 60

第１章　　目　　的

(1) 必要性

本ため池は、堤体上流・下流法面ともに浸食及び変形が著しいなど、近年堤体の老朽化が進み堤体が弱体化しており、堤防決壊の危険にさらされている。

よって、堤体の安全とかんがい用水確保のため、本ため池は早急に改修を要する。

(2) 緊急性

上記の通り近年老朽化が著しく、台風、梅雨等の豪雨時には、極めて危険な状態にあり、堤体下流の住民の不安は大なるものである。従って、受益農家及び堤体下流側住民の不安解消と堤防決壊による被害防止のため、本ため池は、緊急に補強対策工事を実施しなければならない。

第２章　　地域及び地積

第１節　　地　　域

（第１表）

事　　業　　名	地　　域
農村地域防災減災事業	下関市大字有富　地内

第２節　　地　　積

（（令和5年3月現在））

（令和7年2月現在）（第２表）

事業名	現況地目 / 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　　考
農村地域防災減災事業	下関市	4.2					4.2	大年　市街化区域 無し
	計	4.2					4.2	
合　　計		4.2					4.2	

第３章　　現　　況

第１節　気象及び海象

1　一般気象

（第３表－１）

観測所名	下関地方気象台	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備　　考
観測期間	(昭和57年～令和3年) 昭和59年～令和5年	４月～　９月	１０月～　３月		
平　均　気　温　(℃)		22.5	(11.3) 11.4	(16.3) 16.4	
降 水 量	平　均　(mm)	(1,200 (200)) 1,206 (201)	(502(84)) 493 (82)	(1,702 (142)) 1,699 (142)	() は月平均
	基 準 年　(mm)	1,615	578	2,193	昭和60年（最大日雨量1/10年相当年）
降水日数	平　均　(日)	64 (11)	60 (10)	124 (10)	() は月平均
	基 準 年　(日)	57	78	135	昭和60年（最大日雨量1/10年相当年）
根　雪　期　間		－			
無　霜　期　間		－			
最　多　風　向		(3.2) 2.5　m/s	4.7　m/s	3.0　m/s	最多風向発生時期　－
		(東南東) 北西	西	北西	最大風速発生時期　－

2　特殊気象

（第３表－２）

観測所名 下関地方気象台	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
観測期間 （S30年～R3年） S30年～R5年	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量（mm）	186.5	R3.8.14	(1/37.8) 1/40.3	184.0	H30.7.6	(1/33.1) 1/35.1	174.0	S55.7.1	(1/19.7) 1/20.6	174.0	H24.7.14	(1/19.7) 1/20.6	172.5	H7.7.2	(1/18.3) 1/19.0	
最大時間雨量（mm）	71.0	H16.9.16	(1/36.5) 1/37.1	71.0	H24.7.14	(1/36.5) 1/37.1	65.5	H27.8.25	(1/20.4) 1/20.3	64.5	H15.7.19	(1/18.4) 1/18.3	64.0	R1.7.18	(1/17.4) 1/17.3	
最大4時間雨量（mm）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
最大連続雨量（mm）	605.0	S60.6.21	(1/111.6) 1/118.0	470.0	H7.6.30	(1/22.3) 1/22.8	434.0	S54.6.25	(1/14.7) 1/14.8	430.0	S61.7.4	(1/14.0) 1/14.2	423.0	S56.6.25	(1/12.9) 1/13.0	
最大連続干天日数（日）	31.0	S35.7.11	(1/71.2) 1/73.6	31.0	R2.11.23	(1/71.2) 1/73.6	29.0	H6.7.28	(1/41.1) 1/42.5	29.0	H9.10.6	(1/41.1) 1/42.5	29.0	H28.7.18	(1/41.1) 1/42.5	

3　海　　象

（第３表－３）

観測所名	－	既往最高潮位（m）	さく望平均満潮位（m）	上下弦平均満潮位（m）	平均潮位（m）	上下弦平均干潮位（m）	さく望平均干潮位（m）	既往最低潮位（m）	備考
観測期間	－年～－年								
実測値		－ （　　）	－	－	－	－	－	－ （　　）	

第２節　土地状況

１　地形、土壌及び侵食の程度

（第４表－１－１）

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高（m）		備考
	傾斜区分	1/1,000以下	1/1,000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計	最高	最低	
										8°～10°	10°～15°	8°～15°						
農村地域防災減災事業	面積（ha）		4.2				4.2									31.9	25.0	
	比率（%）		100				100											
	面積（ha）																	
	比率（%）																	
合計	面積（ha）		4.2				4.2											
	比率（%）		100				100											

（第４表－１－２）

項目 ＼ 土壌統(区)名	土壌統（区）区分一覧表											面積（ha）			備考
	土壌断面									堆積様式	母材	事業名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土性 表土 一層	土性 下層土 二層	土性 下層土 三層	泥炭層 黒泥層及びグライ層				農村地域防災減災事業		計	
岡	黄褐色	なし	なし	糸根、膜、管、マンガン含む	砂～強粘質	強粘質		なし	なし	崩積	固結水成岩	4.2		4.2	
計												4.2		4.2	

（第４表－１－３）

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ侵食の程度				備考
		0	0～25％	25～50％	50％以上	0	3㎜未満	3～5㎜	5㎜以上	中程度のもの		大なるもの		
	面積（ha）													
	比率（％）													

２　土地分類

（第４表－２－１）

市町村名 ＼ 級地別	農用地造成											計	備考
	一級地	二級地				三級地				四級地			
	(ha)	※ (ha)	3°～8° (ha)	8°～12° (ha)	12°～15° (ha)	※ (ha)	15°～20° (ha)	20°～25° (ha)	25°～30° (ha)	※ (ha)	30°以上 (ha)	(ha)	
													※は傾斜以外の要因によるもの。
計													

（第４表－２－２）

市町村名 ＼ 級地別	干拓					備考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

３　土地利用の状況

（（令和　5年　3月現在））
（令和　7年　2月現在）　（第４表－３）

事業名	土地利用別 ＼ 市町村名	耕地						山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	樹園地その他の (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農村地域防災減災事業	下関市	4.2											4.2	
	計	4.2											4.2	
合計		4.2											4.2	

4　土地所有の状況

（（令和5年3月現在））
（令和7年7月現在）　（第４表－４）

事業名	所有別 区分	50ａ以下	50～100ａ	100ａ以上	計	備　　考
農村地域防災減災事業	面　　積（ha）	4.2			4.2	
	受益者数（人）	16			16	
	筆　　数（筆）	43			43	
	権　利　関　係	所有権、使用貸借			所有権、使用貸借	
	備　　考 （関係戸数）	14			14	
合計	面　　積（ha）	4.2			4.2	
	受益者数（人）	16			16	
	筆　　数（筆）	43			43	
	権　利　関　係	所有権、使用貸借			所有権、使用貸借	
	備　　考 （関係戸数）	14			14	

第３節　水利状況

１　用 水 状 況

(1) 用水系統

ため池水を主な水源とし、営農活動を行っている。

(2) 用水慣行

6月上旬にかけ田植えが行われ、9月下旬まで水田に配水される。

(3) 用水施設

該当なし

（ア）　取水方法一覧表

（第５表－１）

事業名	項目 / 施設名	かんがい面積 10ha以上 箇所	ha	10～5ha 箇所	ha	5ha未満 箇所	ha	計 箇所	ha	水利権 箇所	m³/s	慣行水利権 箇所	m³/s	延べ取水量 m³/s	備考
農村地域防災減災事業	貯水池					1	4.2	1	4.2	－	－	1	0.052	0.052	
	井堰														
	自然取入口														
	揚水機														
	その他														
	計					1	4.2	1	4.2	－	－	1	0.052	0.052	
合計						1	4.2	1	4.2	－	－	1	0.052	0.052	

（イ）改修を要する施設一覧表

（第５表－２）

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
農村地域防災減災事業	貯水池	大年	4.2	均一型	H=4.9m L=38.0m	不明	堤体及び取水施設の 老朽化・余水吐の断面不足	
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計		4.2					
合計			4.2					

（３）　用水に関する被害状況

（ア）用水不足による被害状況

（第５表－３－１）

事業名	項目／系統名	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m³)	不足水量 かんがい期最大不足水量 平均 (m³/s)	不足水量 かんがい期最大不足水量 基準年 (m³/s)	不足水量 かんがい期総不足水量 平均 (m³/s)	不足水量 かんがい期総不足水量 基準年 (m³/s)	平均減産量 (t) 作物名	平均減産量 (t) 減産量 (t)	備考
	計									
	計									
合計										

（イ）その他の被害状況

（第５表－３－２）

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温 (℃) 最高	水温 (℃) 最低	水質	被害量 (t)	備考

（４）ため池施設決壊の場合の想定被害状況

（第５表－３－３）

事業名	想定被害面積（ha）				想定被害額（百万円）						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
農村地域防災減災事業	27.5	－	10.9	38.4	(50.1) 52.8	(256.1) 314.8	(827.0) 894.6	(152.0) 152.5	(140.9) 152.7	(1,426.1) 1,567.4	
計	27.5	－	10.9	38.4	(50.1) 52.8	(256.1) 314.8	(827.0) 894.6	(152.0) 152.5	(140.9) 152.7	(1,426.1) 1,567.4	
合計	27.5	－	10.9	38.4	(50.1) 52.8	(256.1) 314.8	(827.0) 894.6	(152.0) 152.5	(140.9) 152.7	(1,426.1) 1,567.4	

２　排水状況

(1) 排水系統

該当なし

(2) 排水施設

（ア）排水方法一覧表

（第５表－４）

事業名	項目／施設名		排水面積 ha以上		未満～ ha		ha未満		計		排水慣行（m^3/s）	現況排水能力（m^3/s）	備考
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
	自然	排水路											
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計												
合計													

（イ）改修を要する施設の一覧表

（第５表－５）

事業名	項目 / 施設名		施設名又は箇所数	受益面積(ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
合計									

（３）排水に関する被害状況

（第５表－６）

事業名	項目 / 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m^3)	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
									乾	湿	乾	湿	乾	湿			
	計		平均														
			基準年														
合計			平均														
			基準年														

３　河川状況

（1）河川状況

（第５表－７）

項　目 河川名	流路状況	勾　　配	断　　面	計　画　洪　水　量 （m^3／ｓ）	既往最大洪水量 （m^3／ｓ）	備　　考

（2）洪水に関する被害状況

（第５表－８）

項　目 区　分	農　用　地 （百万円）	農　用　施　設 （百万円）	作　　物 （百万円）	公　共　施　設 （百万円）	備　　考
過去の最大被害額					
平　均　被　害　額					

第４節　道路現況

１　道路概況

該当なし

２　主要道路一覧表

（第６表）

Ｎｏ	路　線　名	管理区分別	延　長 （m）	幅　員（m）		構　造	改修の要否	備　考
				全　幅	有　効			

第５節　地域農業の概況

１　産業別就業人口

（第７－表１）

項目 / 市町村名	総数（人）	農業（人）	林業（人）	漁業（人）	鉱業（人）	建設業（人）	製造業（人）	電気ｶﾞｽ熱供給水道業（人）	運輸通信業（人）	卸売小売業飲食店（人）	金融保険業（人）	不動産業（人）	サービス業（人）	公務（人）	その他（人）	備考
下関市	118,929	3,983	139	533	52	9,260	18,547	655	8,404	18,849	3,093	1,991	46,291	4,266	2,866	令和2年　国勢調査
計	118,929	3,983	139	533	52	9,260	18,547	655	8,404	18,849	3,093	1,991	46,291	4,266	2,866	
比率(%)	100.0	3.3	0.1	0.4	0.1	7.8	15.6	0.6	7.1	15.8	2.6	1.7	38.9	3.6	2.4	

※各項目における比率は端数調整を行っている。

２　経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

（第７表－２）

区分 / 市町村名	農家総戸数（戸）	販売農家（戸）	自給的農家（戸）	経営耕地広狭別農家数（戸） 耕地なし	0.3～未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0～以上	計	1戸当たり平均農用地面積（ha） 田	畑	樹園地	小計	草地	計	耕地の分散状況 1戸当たり団地数	団地当たり面積（ha）	専兼業別農家数(戸) 専業	兼業 第一種	兼業 第二種	備考
下関市	3,521	2,488	1,033	21	170	402	852	526	253	193	118	51	33	26	2,645	1.09	0.09	0.03	1.21	0.04	1.25	－	－	－	－	－	
計	3,521	2,488	1,033	21	170	402	852	526	253	193	118	51	33	26	2,645	1.09	0.09	0.03	1.21	0.04	1.25	－	－	－	－	－	
比率(%)	100.0	70.7	29.3	0.8	6.4	15.2	32.2	19.9	9.6	7.3	4.5	1.9	1.2	1.0	100.0	87.2	7.2	2.4	96.8	3.2	100.0	－	－	－	－	－	

2020年農林業センサス

※各項目における比率は端数調整を行っている。

３　動力農機具及び主要家畜頭数

（第７表－３）

項目 / 市町村名	動力農機具								主要家畜								備考
	田植機		農用トラクター		コンバイン				乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		
	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）	数量（台）	戸数（戸）			数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（頭）	戸数（戸）	数量（羽）	戸数（戸）	
下関市	－	－	－	－	－	－			1,201	23	X	70	X	1	5,293	7	Ｘは秘匿したもの
１００戸当たり数量（台、頭）	－		－		－				5,222		－		－		75,614		
利用戸数割合（%）	－		－		－				0.7		2.0		0.1		0.2		総農家戸数　3,521戸

2020年農林業センサス

4　主要作物作付状況

（第７表－４）

市　町　村　名			下関市		－		平　均	作付率	備　考
総耕地面積（ha）			7,200		－		7,200		
総本地面積（ha）			5,670		－		5,670		
区分 作物名			作付面積 （ha）	単位面積当たり収量 （kg/10a）	作付面積 （ha）	単位面積当たり収量 （kg/10a）	単位面積当たり収量 （kg/10a）	（%）	
田	表作	水　稲	3,010	518	－	－	518	53.1	市町単位での畑作物の指定なし
	裏作	麦	275	322	－	－	322	4.8	
	小　計		3,285		－			57.9	
畑	春夏作	大豆	93	68	－	－	68	1.7	
	秋冬作	野菜類	－	－	－	－	－	－	
	小　計		93		－			1.7	
樹園地	果樹		－	－	－	－	－	－	
	小　計		－		－			－	
計			3,378		－			59.6	
市町村別延べ作付率（％）			59.6		－				

中国農林水産統計データ集（令和3年～）

5　農業の動向

【下関市】　　（第７表－５）

項目 区分	農家			土地			主要作物			大家畜			動力農機具			地域指定等	備考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況（C年を100とする指数）	総農家数	85	66	耕地	89	72	水稲	89	94	乳用牛	97	73	農用トラクター	82	－		A：令和　2年 (2020年農林業ｾﾝｻｽ) B：平成　27年 (2015年農林業ｾﾝｻｽ) C：平成　22年 (2010年農林業ｾﾝｻｽ)
	専業農家数	97	－	田	91	73	大豆	110	119	肉用牛	－	－	動力田植機	79	－		
	第一種兼業農家数	60	－	畑	80	87				豚	－	－	ｺﾝﾊﾞｲﾝ	79	－		
	第二種兼業農家数	79	－	樹園地	54	36				鶏	136	264					
変化の理由	高齢化による減少			耕作放棄地の増加による減			転作による水稲の減			後継者不足による減							

第６節　地域環境の概況

実施区域である下関市では田園環境マスタープランを策定し、地域環境の保全に努めることとしている。

第４章　　一般計画

第１節　事業計画の要旨

１　要　旨

大年ため池は、4.2haに用水を供給する貴重な水源であり、ため池下流には受益地である水田と住宅、農道及び市道等が位置している。

本ため池堤体は、堤体上流法面の浸食及び堤体下流法尻全体より漏水など、近年特に老朽化が著しく、現状を放置すると洪水時には堤防決壊の危険性が高く、ため池直下の地域では農業施設のみでなく住宅などにも多大な被害が発生すると考えられる。したがって現在関係農家においてはため池の水位を極力下げて管理しているが、用水施設の老朽化は関係農家の今後の営農計画、生産意欲の向上にとって大きな障害となっている。

本改修計画は老朽化した堤体を前刃金工法にて改修し漏水の防止を図るとともに、前法面保護工および張芝により法面の浸食を防止する。又、余水吐、取水施設についても洪水時あるいは緊急時において対応可能な能力を持った施設に改修する。

これらの対策により災害を未然に防止するとともに用水施設に対する関係農家の不安を解消し、安定した営農計画の確立および生産意欲の向上を図る計画である。

２　事業別面積

（第８表）

事業名	農村地域防災減災事業																計	備考
土地利用区分 / 事業目的	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	果樹園 (ha)	……	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	……	小計 (ha)	(ha)	
ため池整備	4.2					4.2											4.2	
計	4.2					4.2											4.2	

第２節　営農計画及び土地利用計画

１ 営農計画の概要

該当なし

２ 土地利用区分

（第９表－１）

事業名	区分＼土地利用区分	水　田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小　計 (ha)	原　野 (ha)	山　林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備　　考
	現　　況												
	計　　画												
計	現　　況												
	計　　画												

３ 作付方式

（第９表－２）

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	１年目												２年目												３年目												備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
	現況																																							
	計画																																							

4　生産計画

（第９表－３）

事業名	土地利用区分	項目	作物名	作付面積（ha）			作付率（%）		単位面積当たり収量（kg/10a）			生産量（t）			同左生産量増減の内訳（t）		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり収量増加	
	水田	表作															
		裏作															
	普通畑	春夏作															
		秋冬作															
	計																
		表作															
		裏作															
		春夏作															
		秋冬作															
	計																
合計																	

5　労働改善計画

（第９表－４）

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量　(hr/10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
				人力				
				機械力				
				人力				
				機械力				
				人力				
				機械力				
				人力				
				機械力				
				人力				
				機械力				
				人力				
				機械力				
				人力				
				機械力				
				人力				
				機械力				
	計							
合計								

6　級地別土地利用区分

（第９表－５）

区分 / 級地名 / 土地利用区分		農用地造成（ha）					干拓（ha）					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	（普通畑）											
	（牧草畑）											
	樹園地											
	（果樹園）											
	（桑園）											
その他												
計												

7　土地配分計画

（第９表－６）

項目 区分	配分戸数 （戸）	地目別配分計画（ha）								備考
		田	輪換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増反										
		（　　）	（　　）	（　）	（　）	（　）	（　　）	（　　）	（　　）	
入植										
		（　　）	（　　）	（　）	（　）	（　）	（　　）	（　　）	（　　）	

第３節　用水計画

１　計画基準年

平成６年

２　計画かんがい方式

かん断かんがい

３　計画用水系統

現況用水系統と同じ

４　計画用水量

（１）　かんがい用水

（第１０表－１－１）

項目 / 系統名	種別	面積（ha） 事業名			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量	損失率	粗用水量		備考
		農村地域防災減災事業		計	普通期 計画平均単位用水量 (mm/日)	代かき期 計画代かき単位用水量 (mm/日)	面積 (ha)	平均かん水深 一日当たり計画 (mm/日)	平均間断日数 (日)	面積 (ha)	平均かん水深 一日当たり計画 (mm/日)	平均間断日数 (mm)	面積 (ha)	単位用水量 計画平均 (mm/日)	面積 (ha)	(m³/s)	(%)	平均 (m³/s)	最大 (m³/s)	
大年	農業用水	4.2		4.2	15	120	4.2											0.044	0.052	
計		4.2		4.2	－	－	4.2											0.044	0.052	

（２）営農飲雑用水

（第１０表－１－２）

区　　分	利用目的	対象面積（ha）			日当たり給水量		補給回数	関係戸数	備　　考
		事　業　名			単位給水量	最大給水量			
				計	（リットル／日）	（リットル／日）	（回）	（戸）	

5　水源計画

（1）水利用計画

（第１０表－２－１）

区分＼項目	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考
					水源名	取水地点利用可能量	ほ場利用可能量	純不足水量	全不足水量	水源名	水量		
	a （千m^3）	b （千m^3）	c＝a－b （千m^3）	$d=\frac{c}{(1-\alpha)}$ （千m^3）		e （千m^3）	f （千m^3）	g＝c－f （千m^3）	h＝d－e （千m^3）		（千m^3）		損失率 ：α
（事業名）													
計													

（２）　用　水　対　策

（ア）貯水池

（第１０表－３）

項目 / 貯水池名	流域面積 (km²)		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m³)	利用貯水量 (千m³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m³/s)	備考
			事業名							
	直接	間接	農村地域防災減災事業	―	計					
大年	0.206	―	4.2	―	4.2	3.9	3.9	2	0.052	

（イ）井堰及び自然取入口

（第１０表－４）

項目 / 取水施設名	河川名	流域面積 (km²)	かんがい面積 (ha) 事業名			取水量（m³／s）		渇水量 (m³／s)	備考
					計	最大	平均		
計									

（ウ）揚水機

（第１０表－５）

項目 / 名称	水源名	かんがい面積（ha） 事業名			所要水量(m³/s)		揚水機				備考
				計	最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m³／s)	台数 (台)	全揚水量 (m³／s)	

（エ）用水路

（第１０表－６）

項目 / 名称	かんがい面積（ha） 事業名		計	最大通水量（m^3/s）	延長（km）	構造	備考
計							

（オ）その他の水源施設

該当なし

（３）水温水質

該当なし

第４節　排水計画

１　計画基準雨量

該当なし

２　計画排水方式

該当なし

３　計画排水系統

該当なし

４　計画排水量

（第１１表－１）

項目 / 排水系統名	受益面積（ha） 事業名		計	流域面積（km2） 山地	平地	基準雨量（mm）	降雨による直接単位流出量（m3/s/km2） 山地	平地	基底流出量（m3/s/km2） 山地	平地	全排水量（m3/s） 山地	平地 自然排水	平地 機械排水	単位排水量（m3/s/km2） 山地	平地	備考
計																

5　排水対策

（1）排水水門

（第１１表－２）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積 (ha) 事業名		計	計画排水量 排水量 (m³/s)	地区内湛水深 (m)	排水本川 名称	計画洪水量 (m³/s)	計画洪水位 (m)	備考
計										

（2）排水機

（第１１表－３）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積 (ha) 事業名		計	計画排水量 排水量 (m³/s)	地区内湛水深 (m)	排水機 実揚程 (m)	排水量 (m³/s)	台数 (台)	全排水量 (m3/s)	備考
計											

（３）排水路

（第１１表－４）

項目 / 名称	流域面積 (km²)	受益面積 (ha) 事業名			計画排水量 (m³/s)	延長 (km)	構造	排水本川			備考
				計				名称	計画洪水量 (m³/s)	計画洪水位 (m)	
計											

（４）その他

該当なし

６　湛水検討

該当なし

第５節　道路計画

１　道路及び索道

（１）道路

（第１２表－１）

項　目 路線名	幅（有効）　×　延長 (m)　　(km)	構　　造	既設道路との関係	備　　考

（２）索道

（第１２表－２）

項　目 路線名	能　　力（ｔ/hr）	延　　長（m）	接　続　道　路　名	備　　考

２　路線配置図

該当なし

第６節　農用地造成計画

１　農用地造成計画

（１）農用地造成計画

（第１３表－１）

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

（２）末端道水路配置図

該当なし

２　土壌改良

（第１３表－２）

項目 区分	面積 (ha)	土壌統（区）名	ｐＨ		置換酸度 （Y_1）	りん酸吸収計数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備考
			H_2O	ＫＣｌ			石灰 （ｔ）	りん酸質資材（ｔ）	有機質資材（ｔ）	

第７節　洪水調節計画

１　計画基準雨量

該当なし

２　計画洪水量及び調節量

（第１４表－１）

地　　点	流域面積 (km²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m³/s)	安全洪水量 (m³/s)	必要調節量 (m³/s)	ピーク時調節量 (m³/s)	ピーク時調節後流量 (m³/s)	調節後最大流量 (m³/s)	調節前後の最大流量の差 (m³/s)	最大調節量 (m³/s)

３　貯水池

（第１４表－２）

項目／貯水池名	流域面積（km²）		計画洪水量 (m³/s)	貯水量（千m³）			計画調節流量 (m³/s)	可能調節流量 (m³/s)	備　　考
	直　接	間　接		有　効	洪水調節容量	他　目　的			

４　洪水調節検討

（１）河川改修計画との関係

該当なし

（２）洪水調節が下流に及ぼす影響

該当なし

（３）計画基準雨量以外の降雨についての検討

該当なし

５　管理計画

（１）管理機構

該当なし

（２）ダム管理操作上の各種基準

該当なし

（３）洪水調節要領

該当なし

第８節　干拓計画

（第１５表）

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T.P.m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第９節　農用地整備計画

１　区画整理

（１）区画の形状

（第１６表－１）

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面積 (m)	備考
計					

（２）表土扱い

（第１６表－２）

面　　積 (ha)	表　土　扱　い　要　否　の　理　由	扱　い　深 (cm)	土　　量 (m^3)	備　　考

（３）末端道水路配置図

該当なし

２　暗渠排水

（１）暗渠排水

（第１６表－３－１）

項　目 区分	面　　積（ha） 事　業　名			土壌統（区）名	基　準　雨　量 （mm/日）	単位排水量 （リットル/ｓ/ha）	計画後の地下水位　（m）	集水渠出口以下の排水方法	備　　考
			計						
計									

（２）心土破砕

（第１６表－３－２）

項　目 区分	面　　積（ha） 事　業　名			土壌統（区）名	土壌硬度	備　　考
			計			
計						

3　客　土

（第１６表－４）

項目 / 区分	面積（ha） 事業名			土壌統（区）名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり客土量(m^3)	土壌の性質		備考
			計		現況平均	計画平均	現況平均	計画平均		受益地(%)	採土地（客土材料）(%)	
計												

4　農地保全

（１）防災林

（第１６表－５－１）

項目 / 区分	最大風速(m/s)	幅(m)	間隔(m)	備考

（２）排水工

（第１６表－５－２）

項目 / 名称	基準雨量(mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量(m^3/s/ha)	全排水量(m^3/s)	

（３）　侵食（崩壊）防止工

（第１６表－５－３）

項　目 施設名	位　　置	支配面積 (ha)	機　　能	備　　考

第10節　老朽ため池改修計画

１　洪水吐改修計画

（１）計画基準雨量

大年　　29.0mm/10min　87.5mm/60min　　1/200年確率雨量　下関地方気象台

（２）計画洪水量

大年　　Q=5.239m3/s

２　堤体補強計画

該当なし

３　取水施設改修計画

大年

斜樋・・・ヒューム管φ300・L=11.5m（取水孔・・・スライドゲート　φ200×2個）

底樋・・・ヒューム管φ800・L=23.5m（土砂吐ゲート　800×800×1門）

緊急放流・・・緊急放流孔　φ125×1門

第５章　　主要工事計画

第１節　用水施設

１　貯水池

（第１７表－１）

名　　称	大年ため池			位　　置	下関市大字有冨字大歳					備　　考
堤　　体	型　　式	流域面積（km²）		堤　　高	堤　　長	堤体積	基盤地盤	貯 水 量（千m³）		
		直　　接	間　　接	（m）	（m）	（m³）	地　　質	総貯水量	有効貯水量	
	前刃金	0.206	－	6.10	60.4	2,600	－	4.1	4.1	
洪　水　吐	型　　式	洪水量（m³/ｓ）		取水施設	型　　式	取水量（m³/ｓ）	放流施設	型式	放　流　量（m³/ｓ）	
	側水路式	5.239			ヒューム管	0.052		ｺﾝｸﾘｰﾄ三面張	5.239	

２　頭首工

（第１７表－２）

名　　称				位　　置				備　　考
型　　式	堤　　高（m）	堤　　長（m）			取水位（m）	取水量（m³/ｓ）	付帯施設	
		固　定　部	可　動　部	計				

3　揚水機

（第１７表－３）

項目 名称	位　　置	揚水量 （m^3/ｓ）	揚　　程（m）		揚　　水　　機			原　　動　　機			備　　考
			全揚程	実揚程	型式	口径 （mm）	台数 （台）	型式	動力 （ ）	台数 （台）	

4　用水路

（第１７表－４）

項　目 水路名	かんがい面積(ha)			通水量 （m^3/ｓ）	延長（km）			構　造	勾配	主要構造物	備　　考
	事　業　名				開きょ	トンネル その他	計				
			計								
計											

5　その他かんがい施設

該当なし

第２節　排水施設

１　排水水門

（第１８表－１）

項目 名称	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水路 (m^3/s)	備考
計							

２　排水機

（第１８表－２）

項目 名称	位置	排水量 (m^3/s)	揚程(m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (mm)	台数 (台)	
計											

３　排水路

（第１８表－３）

項目 / 水路名	受益面積（ha）			排水量	延長（km）			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名				開きょ	トンネルその他	計				
			計	（m^3/ｓ）							
計											

４　その他排水施設

該当なし

第３節　道路及び索道

１　道路

（１）道路の総括表

（第１９表－１）

項目 / 区分	路線名	幅（有効）（m）×延長（km）	構造	付帯構造物			最急こう配（%）	同左の延長（m）	最小曲線半径（m）	備考
				名称	構造	数量（箇所）				
計										

（２）道路主要構造物

（第１９表－２）

項目 / 路線名	名称	規模構造	延長（m）	箇所数（箇所）	備考

２　索道

（第１９表－３）

項目 / 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機 型式	原動機 動力 ( )	備考

第４節　農用地造成

１　農用地造成工

（１）抜根

（第２０表－１）

項目 / 区分	樹種	樹径 (cm)	ha 当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

（２）除礫

（第２０表－２）

項目 / 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m^3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

（３）開墾作業

（第２０表－３）

項目 / 区分		面積 (ha)	工法	備考
地目	造成工法			
計				

（４）地目変換

（第２０表－４）

区分＼項目	面　　積　(ha)	工　　法	備　　考
計			

（５）末端用水路等

（第２０表－５）

区分＼項目	数　　量	規　　模	構　　造	備　　考
計				

（６）末端排水路等

（第２０表－６）

区分＼項目	数　　量	規　　模	構　　造	備　　考
計				

２　土壌改良

（第２０表－７）

区　分＼項　目	面　　積 (ha)	石　灰　量 （ｔ）	りん酸質資材量 （ｔ）	有機質資材量 （ｔ）	備　　考
計					

第５節　洪水調節施設

１　貯水地

該当なし

２　頭首工及び導水施設

（１）頭首工

（第２１表－２）

名　　称			位　　置					備　　考
			堤　　長（m）					
型　　式	集水面積（km²）	堤　高（m）	固 定 部	可 動 部	計	計画洪水位（m）	付帯施設	

（２）導水路

（第２１表－３）

項　目 / 水路名	通　水　量（m³/ｓ）	延　　長　（m）			構　　造	勾　　配	備　　考
		トンネル	その他	計			

第６節　干拓施設

１　堤防

（第２２表－１）

項目／名称	形式	延長 (m)	構造					原地盤標高（m）		備考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	最低	

２　潮止め

（第２２表－２）

項目／名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

３　付属施設

該当なし

４　埋立

（第２２表－３）

項目／区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m^3)	施工方法	備考

第７節　農用地整備施設

１　区画整理

（１）区画整理

（第２３表－１）

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量 (m^3)	面積 (ha)	土量 (m^3)	

（２）末端用水路等

（第２３表－２）

区分＼項目	数　量	規　模	構　造	備　考
計				

（３）末端排水路等

（第２３表－３）

区分＼項目	数　量	規　模	構　造	備　考
計				

２　暗渠排水

（１）暗渠排水

（第２３表－４－１）

区分＼項目	面積（ha）			集水渠				吸水渠						集水渠出口以下の排水施設			備考
	事業名																
			計	勾配	管種	管径（mm）	延長（m/ha）	勾配	管種	管径（mm）	深さ（m）	間隔（m）	延長（m/ha）	名称	構造	数量（m/ha）	
計																	

（２）心土破砕

（第２３表－４－２）

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量　(m^3/ha)	面　　積 (ha)	工法	備　　考
計					

３　客土

（第２３表－５）

項　目 区　分	面　　積　(ha) 事　　業　　名			客　入　土　量 (m^3)	土取場土量 (m^3)	運　搬　距　離 (km)	運　搬　方　法	備　　考
			計					
計								

４　除礫

（第２３表－６）

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量　(m^3/ha)	面　　積 (ha)	工法	備　　考
計					

5　農地保全

（1）防災林

（第２３表－７）

項目 区分	幅 （m）	延長 （m）	面積 （ha）	樹種	植栽本数 （本）	備考
計						

（2）排水路

（第２３表－８）

項目 区分	延長 （m）	流量 （m^3/s）	構造	備考
計				

（3）侵食防止工

（第２３表－９）

項目 区分	構造	数量	備考

第８節　老朽ため池改修施設

１　貯水池

（第２４表）

<table>
<tr><td>名　　称</td><td colspan="4">大年</td><td>位　置</td><td colspan="3">下関市大字有冨字大歳</td></tr>
<tr><td rowspan="2">堤　　体</td><td>型　式</td><td>流　域
（km²）</td><td>堤　高
（m）</td><td>堤　　長
（m）</td><td>堤体積
（m³）</td><td>堤頂幅
（m）</td><td>貯水量
（千m³）</td><td>備　考</td></tr>
<tr><td>前刃金</td><td>0.206</td><td>6.10</td><td>60.4</td><td>2,600</td><td>3.30</td><td>4.1</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">洪水吐</td><td>型　式</td><td>洪水量
（m³/ｓ）</td><td>規　模
（m）</td><td>備　　考</td><td rowspan="2">取水施設</td><td>型　　式</td><td>取　水　量
（m³/ｓ）</td><td>備　考</td></tr>
<tr><td>側水路式</td><td>5.239</td><td>28.2</td><td></td><td>斜樋HPφ300
ﾋｭｰﾑ管φ800</td><td>0.052</td><td></td></tr>
</table>

２　堤体補強施設

（１）法面保護施設

張芝及び前法面保護工

（２）漏水防水工

前刃金（鋼土）

第６章　附帯工事計画

該当なし

第７章　工事の着手及び完了の予定時期

貯水池名	工事着手及び完了の予定時期	備　　考
大年	（令和7年3月） 令和3年6月～令和8年3月	

第８章　環境との調和への配慮

受益者・有識者による協議会により環境配慮対策を検討した結果、以下の対策を実施する。

1. 堤体郷土植生の早期回復を図るため、現況堤体表土（t=20cm)を剥ぎ取ったものを仮置き場にて保管し、改修後の堤体に張り付けを行う。
2. 工事中における水生動植物への保護として、一時避難場所での保護管理を行う。
3. 帰化植物の進入抑制として、帰化植物などの影響のない用土を使用する。

第９章　換地計画の概要

該当なし

第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

第２節　換地区の設定

１　換地区の名称・所在・面積

（第２５表－１）

換　地　区　名	換　地　区　の　所　在	面　　積（ha）

２　換地区を設定する理由

該当なし

第３節　換地計画樹立の基本方針

１　従前の土地の面積の基準

（第２５表－２）

換　地　区　名	地　積　の　基　準

2　用途別予定地積

（単位　：　ha）　　（第２５表－３）

換地区名	前後 ＼ 用途（取得予定者）	非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施行地域に含める土地（令第１条の９()書き）			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合計	国	県	市町村他	合計		
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計			宅地	その他	計		農業経営合理化施設用地	生活上・経営上必要な施設用地	公用・公共用施設用地	宅地等	計							
	従前の土地																													
	換　地																													
	従前の土地																													
	換　地																													
合計	従前の土地																													
	換　地																													

3　農用地集団化の方針

（第２５表－４）

換地区名 ＼ 区分	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	１戸当たり目標団地数	区画畦畔の取り扱い

４　非農用地の換地方法

（第２５表－５）

区　分 換地区名	用　途	非農用地区域の位置の概略	面　積 （㎡）	換地の手法	換地取得予定者	そ の 他

第４節　土地の評価及び清算の方法

１　評価の方法

該当なし

２　清算の方法

該当なし

第５節　　換地計画樹立の年度計画

（第２５表－６）

区　分 換地区名	一時利用地 の　指　定 予定年度	換地計画の 決　　定 予定年度	換地処分 予定年度	備　　考

第６節　換地処分の時期に関する特則

該当なし

第１０章　事業費の総額及び内訳

（第２６表）

事業名	事業種類	工区名	単価（千円）	事業内容		事業費（千円）	備考
農村地域防災減災事業	ため池整備	大年	(280,000千円/箇所) 388,200千円/箇所	堤体工	堤高　H＝6.10m 堤長　L＝60.4m	(280,000) 388,200	
				取水工	斜樋　φ300　L＝11.5m 底樋　φ800　L＝23.5m		
				洪水吐工	流入幅　B＝6.0m		
合計						(280,000) 388,200	

第１１章　効　　用

〈ため池整備〉

【大年地区】

（１）年総効果額及び評価期間内の総便益額　　（単位：千円）　　（第２７表－１）

効果項目　　区　分	年総効果（便益）額	年総増加農業所得額	現況年総農業所得額	評価期間内の便益額	備　考
維持管理費節減効果	(△862) △ 894	(161) 249	－	(△15, 774) △ 17, 013	
災害防止効果　（農業関係資産）	(58, 477) 63, 114	(58, 477) 63, 114	－	(1, 299, 688) 1, 529, 847	
（一般資産）	(7, 269) 7, 633	－	－	(161, 559) 185, 019	
（公共資産）	(7, 841) 7, 624	－	－	(174, 270) 184, 803	
合 計	(72, 725) 77, 477	(58, 638) 63, 363	(2, 037) 2, 947	(1, 619, 743) 1, 882, 656	

（２）評価期間内の総費用　　(508, 120 千円（＝③））
778, 209 千円（＝③）

（３）総費用総便益比及び所得償還率　　（第２７表－２）

区　分		算定式	数　値	備　考
総費用(現在価値化)		③＝①＋②	(508, 120) 778, 209　千円	
	当該事業による費用	①	(259, 867) 374, 720　千円	
	その他費用（関連事業＋資産価額＋再整備費）	②	(248, 253) 403, 489　千円	
年償還額		④	(393) 575　千円／年	
年総効果（便益）額		⑤	(72, 725) 77, 477　千円	
現況年総農業所得額		⑥	(2, 037) 2, 947　千円	
年総増加農業所得額		⑦	(58, 638) 63, 363　千円	
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）			(44) 45　年	（工事期間4年） 工事期間　5　年
割引率			0. 04	
総便益額（現在価値化）		⑧	(1, 619, 743) 1, 882, 656　千円	
総費用総便益比		⑨＝⑧÷③	(3. 18) 2. 41	≧1. 0
総所得償還率		⑩＝④÷⑥	(19. 3) 19. 5　%	≦20%
増加所得償還率		⑪＝④÷⑦	(0. 7) 0. 9　%	≦40%（参考）

第１２章　関連する事業

（第２８表）

区分	事　業　名	事　業　主　体	受　益　面　積 (ha)	事　　業　　内　　容

第１３章　現況・計画図面

１　現況平面図

別図のとおり

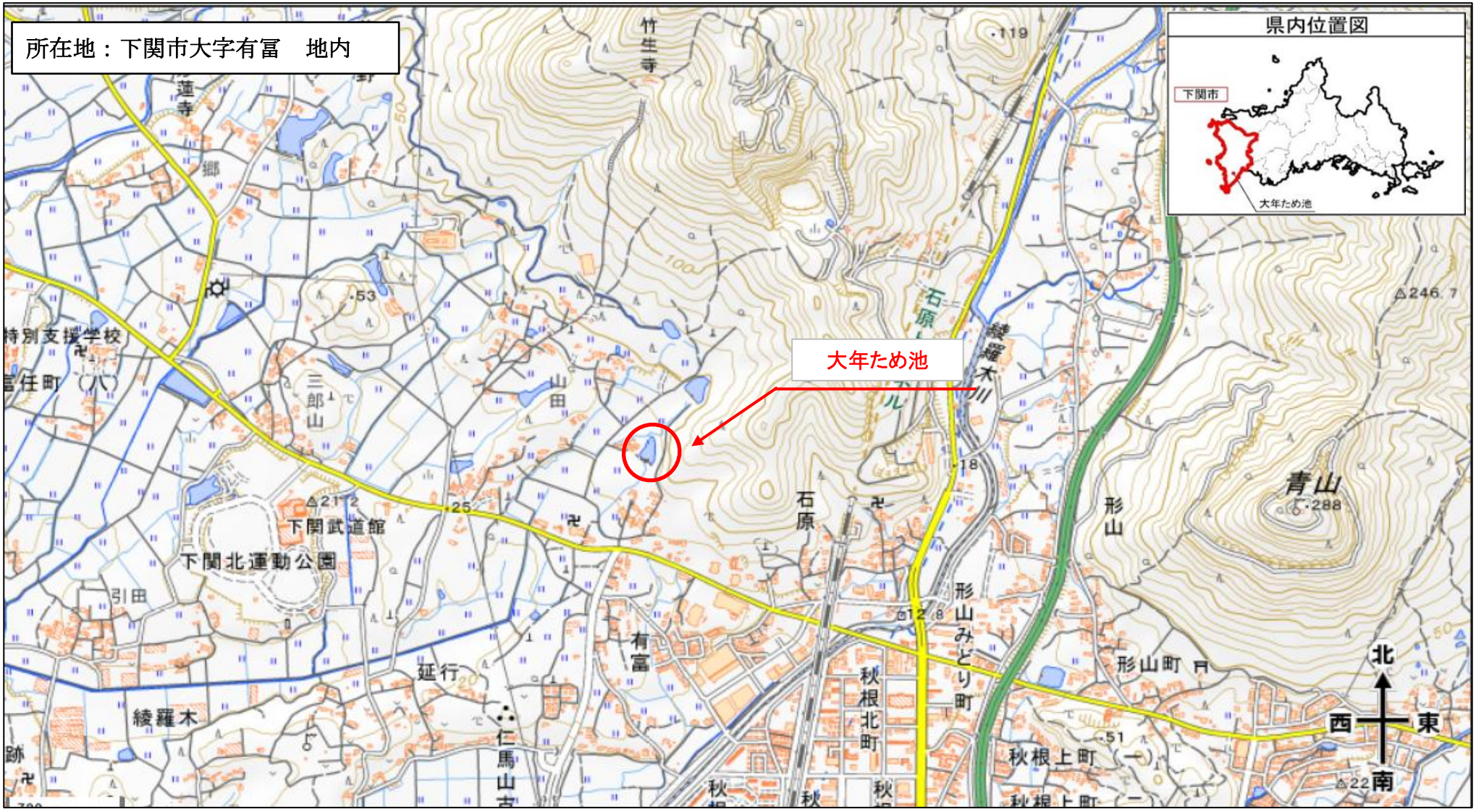
２　計画平面図

別図のとおり

３　主要構造図

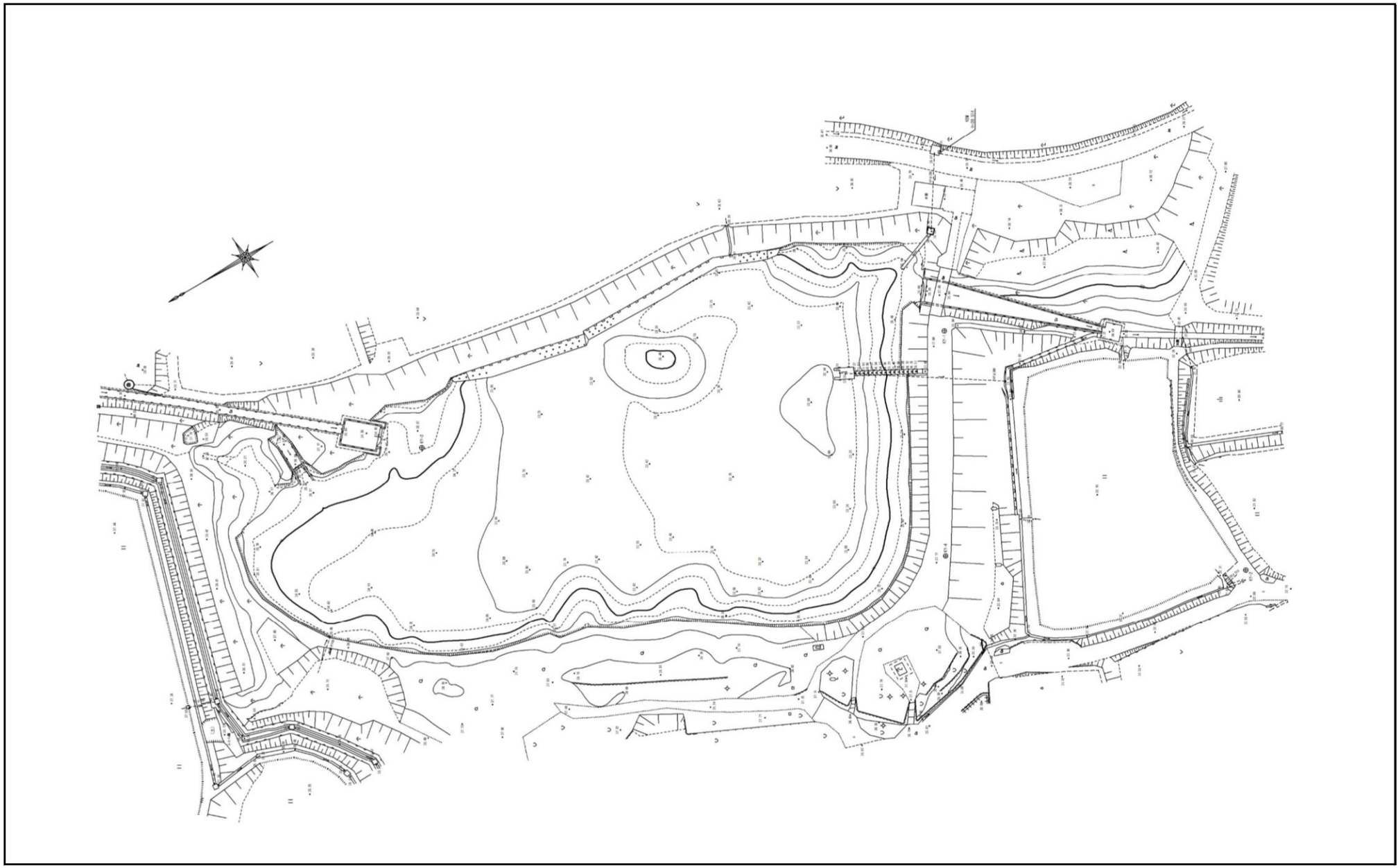
別図のとおり

農村地域防災減災事業（防災重点農業用ため池緊急整備事業）　大年地区　位置図



「この地図は、国土地理院の地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである。」

現　況　平　面　図

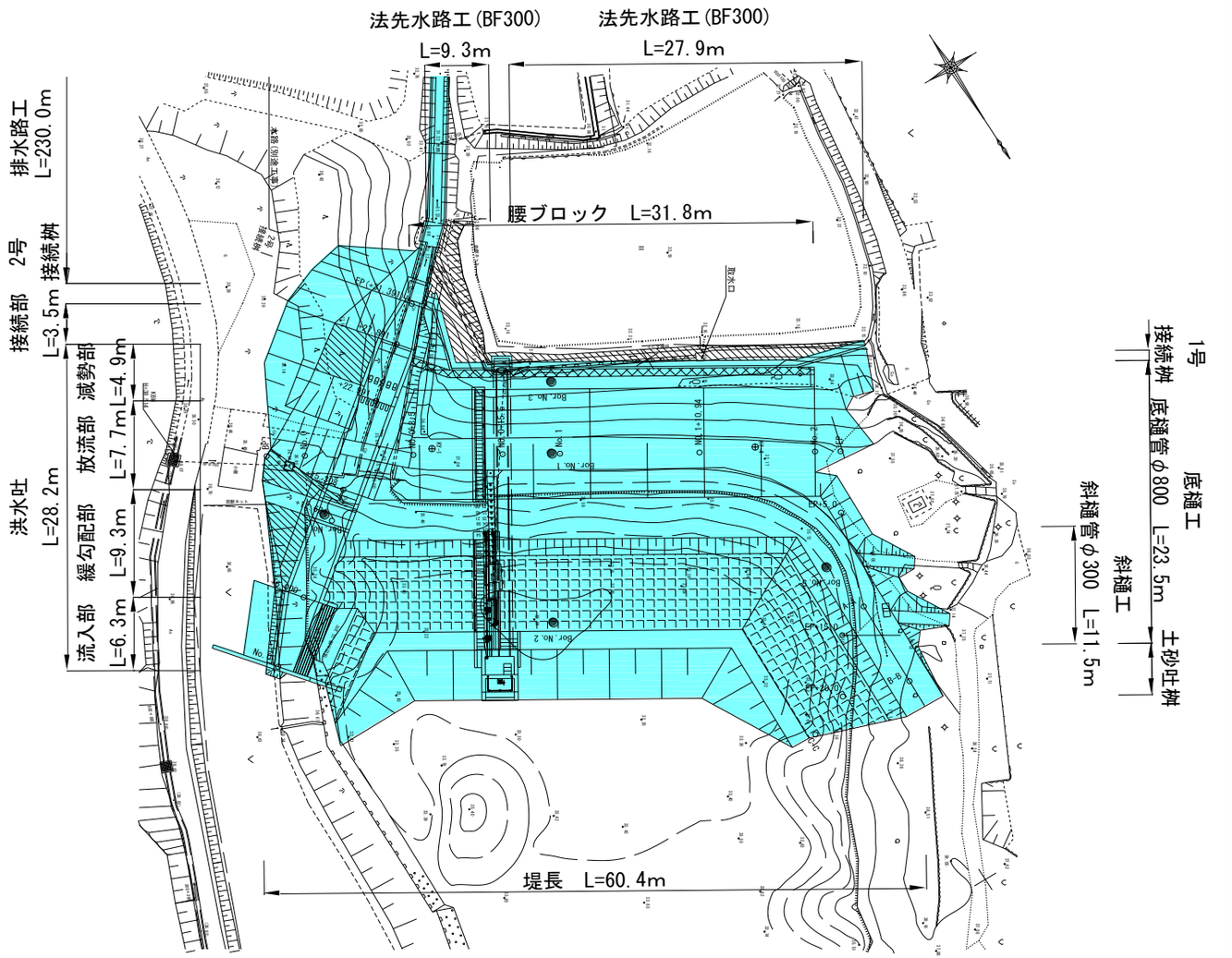


計 画 平 面 図 及 び主 要 構 造 図

大年地区

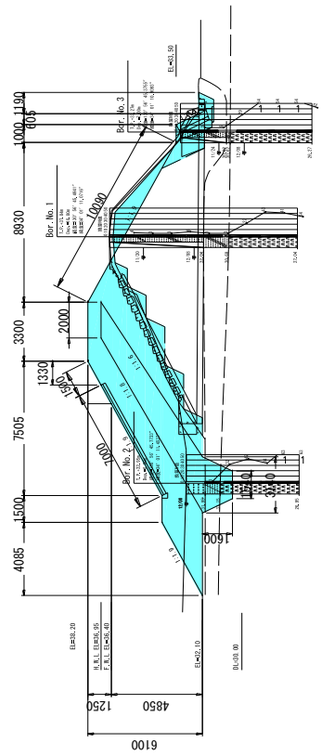
計　画　平　面　図

略 図

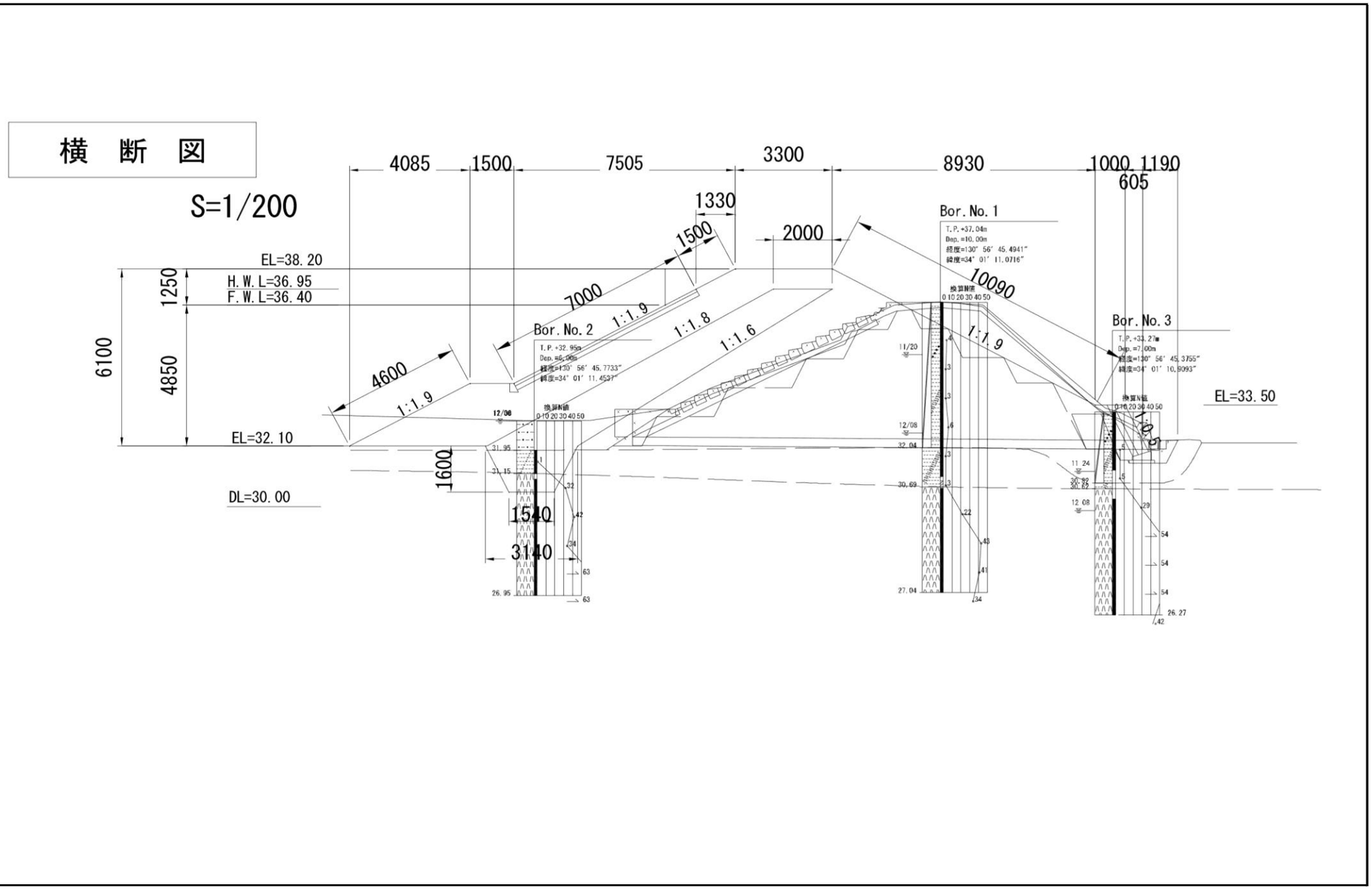


県内位置図

標準構造図

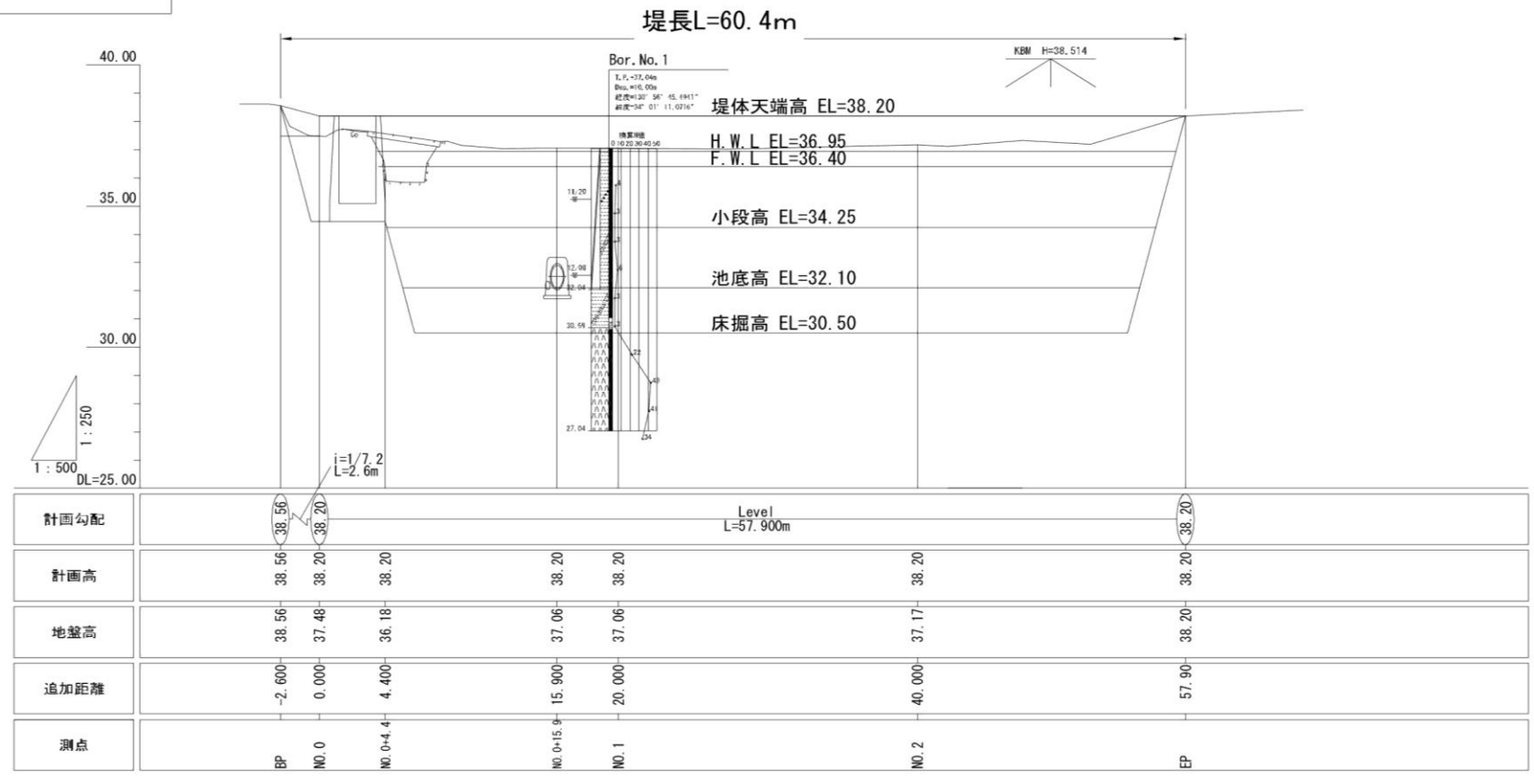


主 要 構 造 図 等

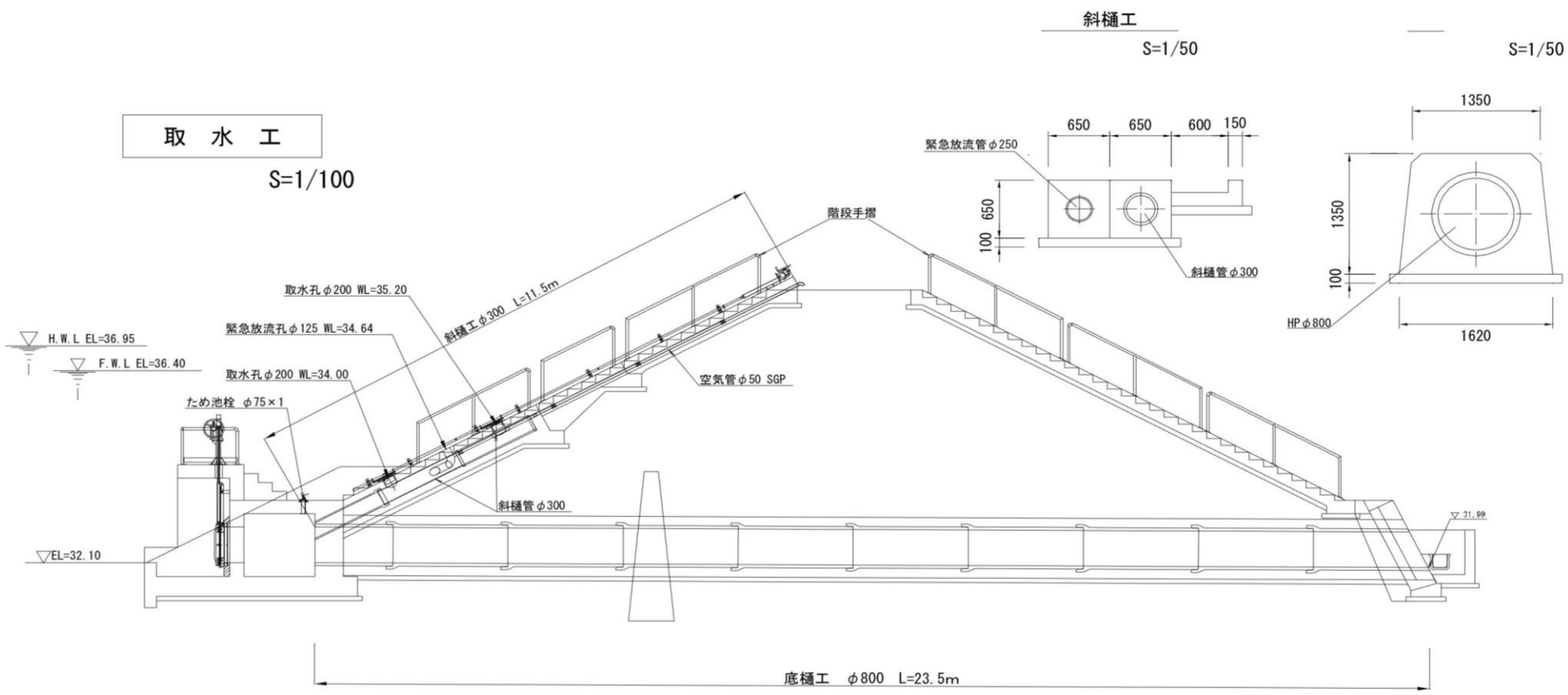

横 断 図
S=1/200
4085
1500
7505
3300
8930
1000
1190
605
1330
1500
2000
EL=38.20
H.W.L=36.95
F.W.L=36.40
1250
6100
4850
7000
10090
4600
1:1.9
1:1.9
1:1.8
1:1.6
1:1.9
1:0.5
Bor.No.1
T.P.+37.04m
Dep.=10.00m
経度=130° 56′ 45.4941″
緯度=34° 01′ 11.0716″
Bor.No.2
T.P.+32.95m
Dep.=6.00m
経度=130° 56′ 45.7733″
緯度=34° 01′ 11.4537″
Bor.No.3
T.P.+33.27m
Dep.=7.00m
経度=130° 56′ 45.3755″
緯度=34° 01′ 10.8093″
EL=33.50
EL=32.10
DL=30.00
1600
1540
3140

主 要 構 造 図 等

縦　断　図

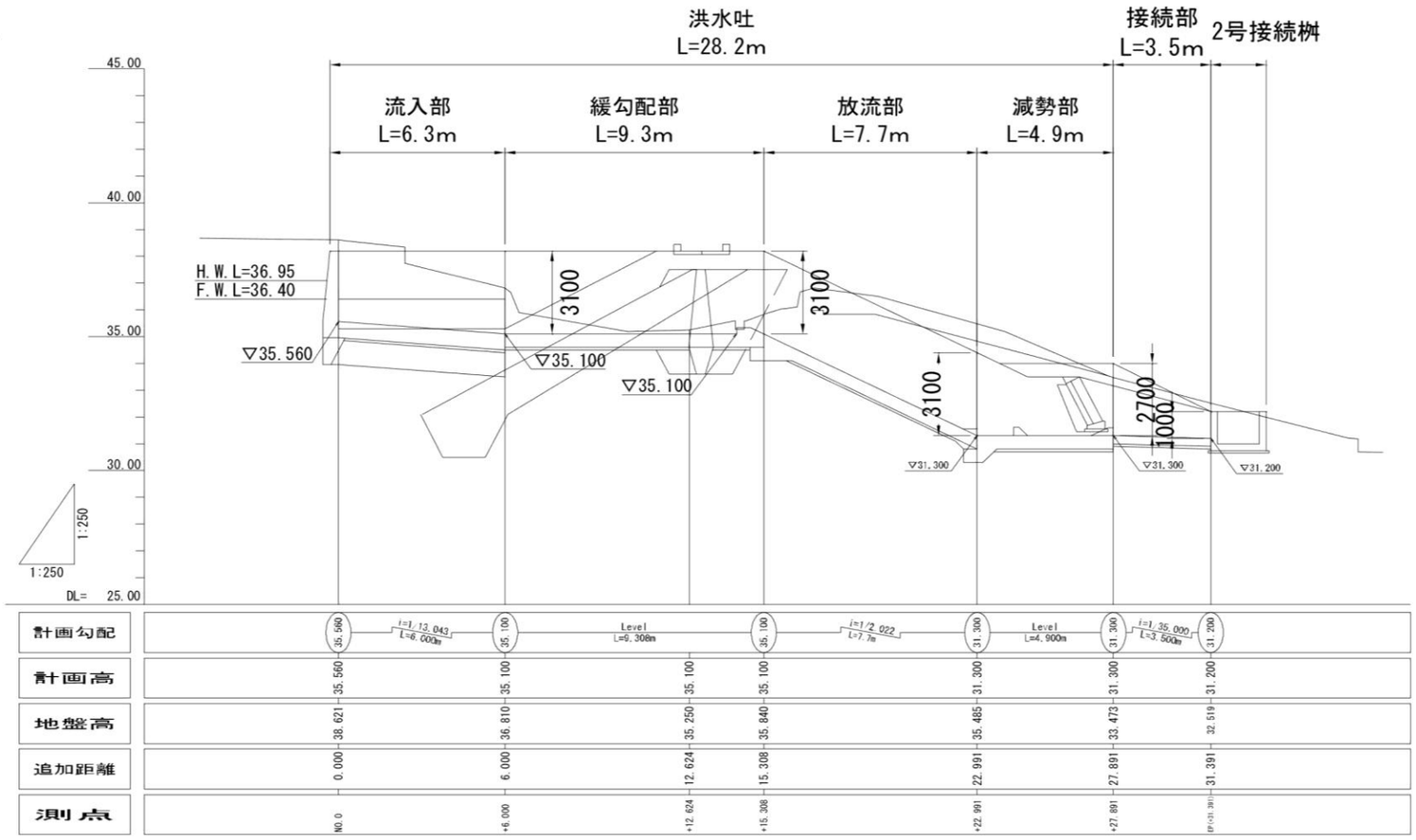

堤長L=60.4m
Bor.No.1
KBM H=38.514
40.00
35.00
30.00
堤体天端高 EL=38.20
H.W.L EL=36.95
F.W.L EL=36.40
小段高 EL=34.25
池底高 EL=32.10
床掘高 EL=30.50
1:250
1:500
DL=25.00
i=1/7.2
L=2.6m
計画勾配
Level
L=57.900m
計画高
地盤高
追加距離
測点
38.56
38.20
38.20
38.20
38.20
38.20
38.20
38.56
37.48
36.18
37.06
37.06
37.17
38.20
-2.600
0.000
4.400
15.900
20.000
40.000
57.90
BP
NO.0
NO.0+4.4
NO.0+15.9
NO.1
NO.2
EP

主 要 構 造 図 等


取 水 工
S=1/100
斜樋工
S=1/50
S=1/50
H.W.L EL=36.95
F.W.L EL=36.40
EL=32.10
取水孔φ200 WL=35.20
緊急放流孔φ125 WL=34.64
取水孔φ200 WL=34.00
ため池栓 φ75×1
斜樋工φ300 L=11.5m
斜樋管φ300
空気管φ50 SGP
階段手摺
緊急放流管φ250
斜樋管φ300
650
650
600
150
650
100
1350
1350
100
1620
HPφ800
31.99
底樋工 φ800 L=23.5m

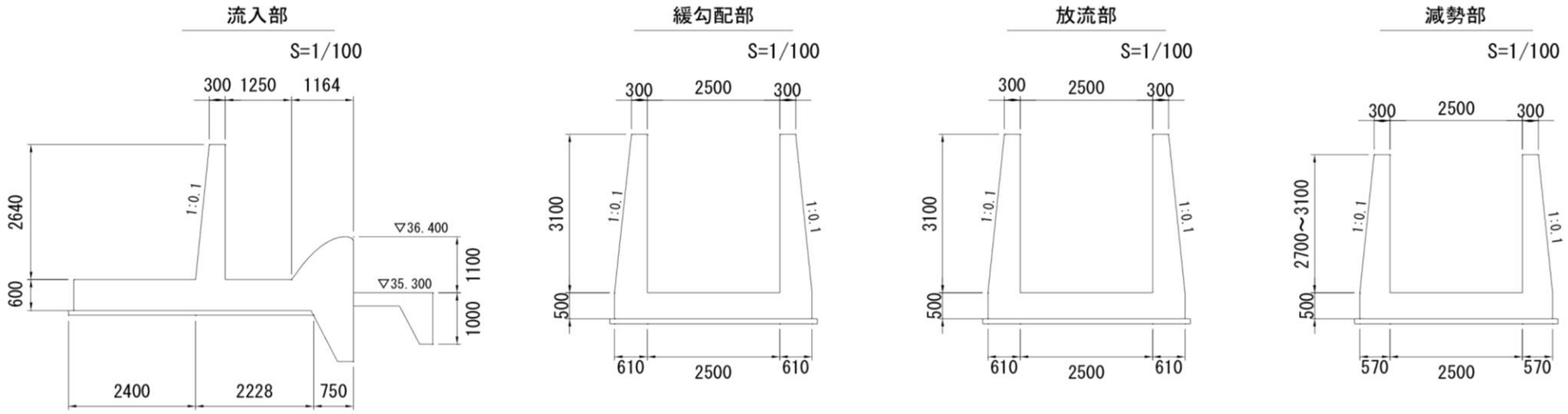
主 要 構 造 図 等

洪水吐工


洪水吐
L=28.2m
接続部
L=3.5m
2号接続桝
流入部
L=6.3m
緩勾配部
L=9.3m
放流部
L=7.7m
減勢部
L=4.9m
45.00
40.00
35.00
30.00
DL= 25.00
H.W.L=36.95
F.W.L=36.40
▽35.560
▽35.100
▽35.100
▽31.300
▽31.300
▽31.200
3100
3100
3100
2700
1000
1:250
1:250
計画勾配
計画高
地盤高
追加距離
測点
35.560
35.100
35.100
35.100
31.300
31.300
31.200
i=1/13.043
L=6.000m
Level
L=9.308m
i=1/2.022
L=7.7m
Level
L=4.900m
i=1/35.000
L=3.500m
38.621
36.810
35.250
35.840
35.485
33.473
32.519
0.000
6.000
12.624
15.308
22.991
27.891
31.391
NO.0
+6.000
+12.624
+15.308
+22.991
+27.891
EP(+31.391)

主 要 構 造 図 等

洪水吐工


流入部
S=1/100
300
1250
1164
2640
600
1:0.1
▽36.400
▽35.300
1100
1000
2400
2228
750
緩勾配部
S=1/100
300
2500
300
3100
500
1:0.1
1:0.1
610
2500
610
放流部
S=1/100
300
2500
300
3100
500
1:0.1
1:0.1
610
2500
610
減勢部
S=1/100
300
2500
300
2700～3100
500
1:0.1
1:0.1
570
2500
570